

これまでに臨床病期Ⅲ期非小細胞肺がんの 治療を受けた患者さんへ

当院では「臨床病期Ⅲ期非小細胞肺がん患者における標準治療の実態調査」という臨床研究を行っております。そのため、本研究に該当する患者さんのデータを使用させていただきます。

1) 研究の目的について

本研究の目的は、臨床病期Ⅲ期非小細胞肺がん患者さんの予後、および肺臓炎などの治療関連の有害事象といった安全性の特徴を調査し、治療実態を明らかにすることです。

2) 受託研究審査委員会での承認について

本研究は当院の受託研究審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

3) 調査実施期間について

調査実施期間 : 2018年3月1日 ~ 2019年10月31日

4) 対象となるデータについて

本研究の対象は、2013年1月1日から2014年12月31日までに臨床病期Ⅲ期非小細胞肺がんと診断され、治療を受けた患者さんの治療方法や安全性情報などのカルテ情報です。

5) 個人情報の保護について

使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。また、この研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

6) 研究の資金源および利益相反について

本研究は、全国の10~15施設において、アストラゼネカ株式会社の資金で実施されます。本研究に携わる研究者と企業の利益相反については、利益相反審査委員会で審査され管理されています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、データを研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ窓口までお問い合わせください。申し出があった場合、それ以降のデータは収集されません。また、研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

【問い合わせ窓口】

京都医療センター 呼吸器内科

研究責任者：三尾 直士

TEL : 075-641-9161